

# 交通誘導警備員 確保に向けて

～労働市場の現状と今後の動向～

2017.2.16

株式会社リクルートジョブズ ジョブズリサーチセンター  
センター長 宇佐川 邦子

## 1.はじめに

人材確保のためのポイントは「自らを知り」「他者を知り」+「働く人を知る」ことから

## 2.国内における労働人口問題 --人材確保が困難になっている背景を知る--

- 崩れる人口ピラミッド…急激な少子高齢化
- 労働人口減少と高齢化
- 失業率は1998年以降過去最低、有効求人倍率は1992年以降最高
- 全産業で正社員、パートタイムともに不足

⇒人口減、少子高齢化で、どの地域も、産業も人手不足。

潜在労働力の活性化「既婚女性」と増加する「シニア」&従業員の定着支援が重要

## 3. 警備業界のイメージと就業者の実態 -- 自らを知る、他者を知る --

A)やりたい職種とやりたくない職種

B)現在、警備員の方の実態（他職種比較）

- 今後も警備員としての継続意向
- 他職種への意向
- 就業満足度
- 仕事をする目的
- 今後の仕事を探す際の重視点、希望日数、希望時間数

⇒現警備員で継続意向がある人は1/3人で、「満足－不満」の数値も低いことと、とても不満が高いことは離職リスクが高い。早急な定着支援策を講ずることが重要

C) イメージについてのコメント例

## 4.求職者の仕事選びの基準・条件 --働く人を知る--

-仕事探して重視すること、重要度

1位 勤務地、2位 時間。年齢が上がるにつれ、給与より勤務地と時間

## 5. 労働力確保に向けた取り組み -- 労働力確保に必要な要素を知る --

-全産業の雇用環境と警備業界の現状

全産業で少子高齢化・人口減少により労働力の獲得競争が激化

警備業界は、女性活用の遅れもあり採用人数不足に

⇒ 1.滞在労働力の活用 2.労働環境の整備 3.従業員の定着促進 が重要に

-労働力確保のために…認知度を高め警備業界の魅力の創出を

⇒ 社員の採用、定着・活躍のためには業界イメージの向上と改革、労働条件・環境の整備 が重要

## 6.集客～採用～定着プロセスにおける課題と改善 -- 求職者の応募の傾向を知る --

### VI-1. 集客～採用～定着プロセスにおける課題

「集客」、「応募者の採用プロセス」と「入社後の定着」に課題が存在



集客～定着プロセスにおける課題（一例）

課題	分類	打ち手
求人広告の表現により 応募効果に偏りがある	集客課題	<b>広告内容の改善</b> 案件内容を詳細に記載
管制室の業務範囲が多岐にわたり、 キャパシティ溢れが発生	採用プロセス 課題	<b>C.採用プロセスの改善</b> 管制室の業務負荷軽減と 応募数への対応スピードUP
継続意欲が低い	定着課題	<b>D.定着に向けた取り組み</b> 衛生要因を満たし、 定着を促進する環境面の整備

#### -集客…広告内容の改善

案件内容を詳細に記載することが重要。応募量が記載内容で異なる

例) 交通費支給 有 4.8 : 無 2.2 (有が無の 2 倍)

案件詳細 有 5.0 : 無 1.5 (有が無の 3 倍)

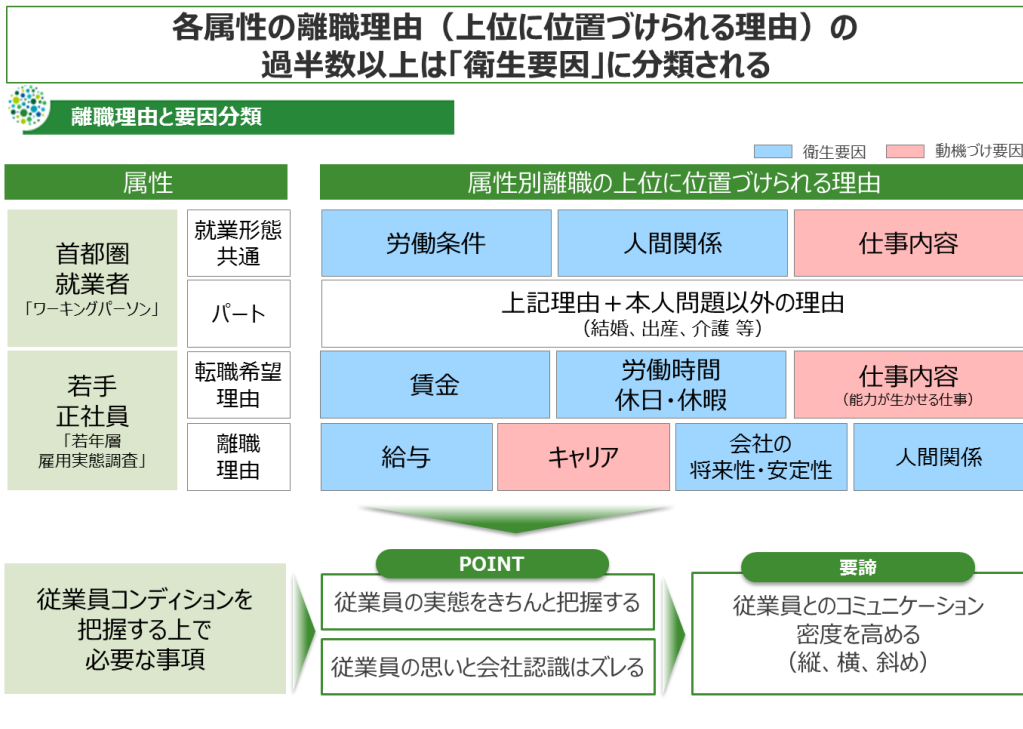
#### -採用プロセス…受付システム導入で管制室の業務負荷軽減と応募対応のスピードアップ

導入例) 面接予約率 60%→85% (25%改善)

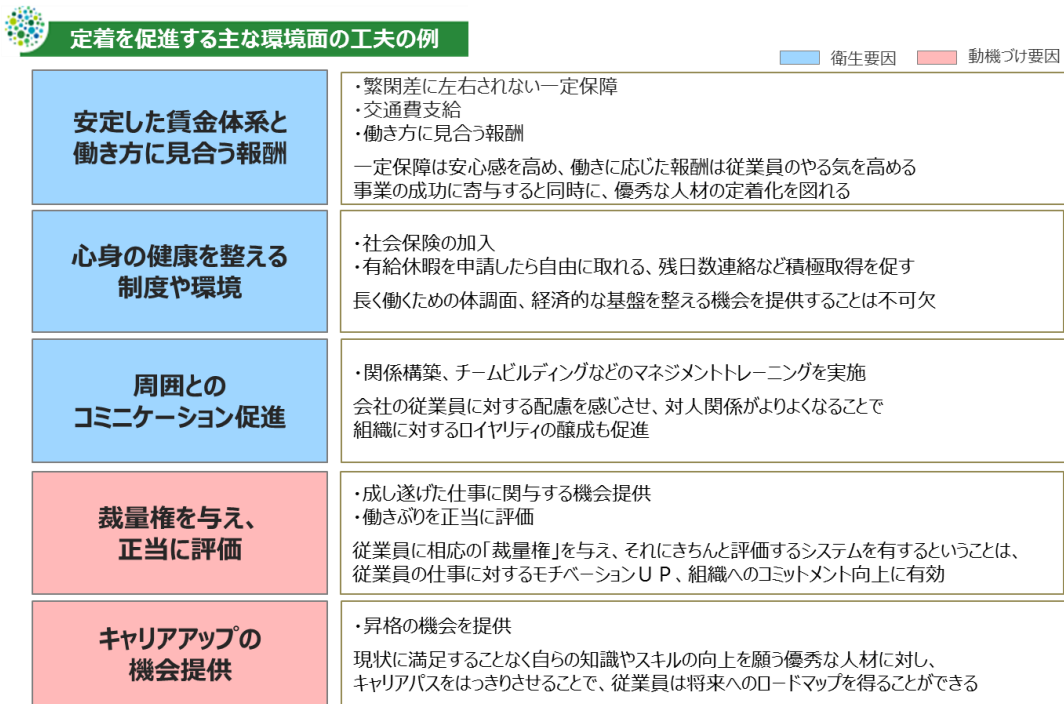
面接設定率 69.9%→87.8% (17.9%)

#### -定着…まずは、衛生要因の改善

## VI-9. 離職理由の要因分類



## VI-10. 環境面の工夫による定着促進



＜参考＞ 採用・定着とサービスプロフィットチェーンの関係

- ・まずは、従業員の定着活躍を促す活動を行うことが、企業の更なる成長を促し、企業の更なる成長がイメージ向上と労働環境・条件の改善に繋がる
- ・労働環境が改善されることにより、従業員のモチベーション向上と定着へ。

